

クルトピア栗生だより

～新しい生涯学習の形を府中につくっていかう～

をテーマに、1月29日(水)13:30～学びはじめたくなる「きっかけ」を考えるワークショップが開かれました

教育委員会が主催

社会教育主事、保護者会、

一般の方、教育関連の方

広島県生涯学習センターの方

各公民館長も参加しました。

当日の内容をお知らせします



「生涯学習の広がりを目指した市民ニーズの把握について」

馬本 勉先生（広島県立副学長）から今の公民館の抱えている課題などを提示され

「学びの愉しみが町を育てる」

～新居浜生涯学習大学の33年の実践から思うこと～

関 福生先生（新居浜生涯学習センター所長）



「楽しい」と「愉しい」の違い

ただ楽しいを自動的に感じるのではなく

自分からわくわく感をつくり自ら感じるものが愉しい

社会教育の場所

きょういく（教育）ときょうよう（教養）の場所

生涯学習の場所

きょういく（今日行く）ときょうよう（今日の用事）の場所

「みんなで創ろう！私たちの新しい学び舎」のワークショップでした。

あったらいいな講座を考えました。

「府中みそを知ろう」・「府中市内の史跡巡り」

「ゼネレーションギャップって」・「子育ての後」

などいろんな意見が上がり、これって公民館で出来そうとか、自分じゃ思いつかない視点からの意見を聞き、良い刺激になりました。



公民館 生涯学習の場所です